

熱田区は、古代から人々が暮らし、1900年以上も信仰される熱田神宮や、江戸時代に東海道随一のにぎわいを誇った宮宿など、歴史と文化の息づいた魅力あふれるまちです。



#なごやを歩こう

(熱田区)

古代の歴史と江戸のにぎわいを訪ねる
あつた編

江戸時代の旅人に扮して、古代から現代までの魅力をご案内します!

案内してくれるのは
熱田区役所
地域力推進課
やまおか
山岡さん



① 高座結御子神社

熱田神宮の摂社(ゆかりが深い神社)。古くから子育ての神として信仰され、境内には子どもがのぞくと疳の虫封じ(夜泣きなどを鎮める)になると有名な「井戸のぞき」がある。



高座稲荷社

高座結御子神社の境内にあり、赤い鳥居が目印。幼少の豊臣秀吉が母に連れられ参詣したとされ太閤出世稲荷としても知られる。



③ 断夫山古墳 (前方後円墳)

東海地域
最大級



最も長い部分で約150メートルもあり、この地域の大豪族の勢力を感じられる。

全体の形がわかる
ミニチュアもある



④ 熱田魚問屋モニュメント (大瀬子公園内)



明治時代の魚問屋の部材を使用している

熱田区の南側はかつて豊かな干潟が広がり、江戸時代には、近海や遠方から魚介類が集まり活発な市場として発展していた。

② 高蔵古墳群 (高蔵公園内)



土器のモチーフがついた遊具もある

弥生時代の土器や副葬品などが出土し、古代の大集落があったことを示す重要な遺跡。盛り上がった地面の痕跡を敷石で囲う整備で、古墳があったことがわかる。

⑤ 宮の渡し公園

常夜灯



江戸時代には、東海道随一の宿場町であった宮宿と桑名宿を結ぶ東海道唯一の海路「七里の渡し」。ここでは、その船着き場の当時の様子を感じられる。

午前9:00・正午・午後3:00に鐘の音が聞ける!

〓 宮の渡し公園近く 〓

広報なごや読者のオススメ



喫茶 宮町

宮宿の旅籠屋として現存する貴重な江戸時代の歴史的建造物。保存修理を経て、昨年カフェがオープン。歴史とモダンが調和する優雅な空間でパスタやスイーツを楽しむ。

営業時間 午前10:30～午後3:00

定休日 水・木曜日

フライブレット
(プレーン) 900円



〓 お気に入りのスポットを見つけて、SNSに「#なごやを歩こう」のタグ付けで投稿してね! 〓

もっと歩こう!

熱田区史跡散策路かんたん道案内「ここからGO!」スマートフォンで読み込むと、現在地からコースルートを案内してくれる!

● 宮の渡しコース ● 熱田神宮裁断橋コース

※スマートフォンを操作する際は周りに十分注意してください。

詳しくはこちら



もっと詳しく!

市公式noteのレポートを読んでみて! 古墳の純愛伝説や、旧旅籠屋もご紹介! 最後まで読んでくれた方に、断夫山古墳「御墳印」を抽選で15人にプレゼント!

詳しくはこちら

